

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 1 区分

【発行日】平成 21 年 7 月 9 日 (2009.7.9)

【公表番号】特表 2009-508292 (P2009-508292A)

【公表日】平成 21 年 2 月 26 日 (2009.2.26)

【年通号数】公開・登録公報 2009-008

【出願番号】特願 2008-529007 (P2008-529007)

【国際特許分類】

H 0 1 B 5/14 (2006.01)

C 0 1 B 31/02 (2006.01)

C 0 8 L 65/00 (2006.01)

C 0 8 L 101/06 (2006.01)

C 0 8 K 9/00 (2006.01)

G 0 6 F 3/045 (2006.01)

G 0 6 F 3/041 (2006.01)

【F I】

H 0 1 B 5/14 A

C 0 1 B 31/02 1 0 1 F

H 0 1 B 5/14 B

C 0 8 L 65/00

C 0 8 L 101/06

C 0 8 K 9/00

G 0 6 F 3/045 G

G 0 6 F 3/041 3 5 0 C

【手続補正書】

【提出日】平成 21 年 5 月 18 日 (2009.5.18)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

電子導電性ポリマーを含有する少なくとも一つの導電性層と接触する少なくとも一つの導電性カーボンナノチューブ層を含んでなる電子導電性製品。

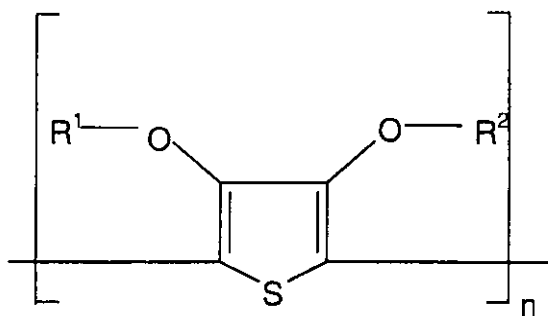
【請求項 2】

順に、タッチング電極、スペーサー素子、導電性カーボンナノチューブ層、電子導電性ポリマーを含む導電性層および基板を含むタッチスクリーン。

【請求項 3】

前記電子導電性ポリマーがポリチオフェンとポリアニオンを含有し、前記ポリチオフェンが、カチオン型の下記式：

【化 1】



(式中、 R^1 と R^2 は各々、独立して水素もしくはC1-4アルキル基を表し、または随意的に置換されたC1-4アルキレン基もしくはシクロアルキレン基好ましくはエチレン基、随意的にアルキルで置換されたメチレン基、随意的にC1-12アルキル-もしくはフェニル-で置換された1,2-エチレン基、1,3-プロピレン基、または1,2-シクロヘキシレン基であり；および n は3-1000である)で表される請求項2に記載のタッチスクリーン。